ゆずりはの森から

第88号
2009年7月1日発行

NPO法人
ゆずりは学園

小学生
中学生
高校生
大学生
社会人

2009年4月

第10回 週末ワークキャンプ

参加者の声

個性を大切に

今日ここにきて本当に充実した日を過ごせました。たくさんの個性、たくさんの笑顔に出会えて心いやされました。

私自身、教師になりたいという夢があって、人と出会うことが好きでここに来させていただいたわけですが、パパさん、ママさんと出会って、人との接し方について本当によく考えさせられました。

「個性を大切にした方が良い」、その言葉を聞いて、確かに私もそう思いました。「アスペルガー」という障害を持ちながらも自立している方を見て、「個性」を大切にすることの重要性を再認識させられました。「叱る」よりも「次の行動」につなげるという指導を私もしていきたいです。

また、「人の役に立ちたい」と私も思っているのですが、何故自分は人の役に立ちたいのかということについても考えさせられました。もしかしたらただの自己満足なのかもしれない。だけど人の役に立ちたい。人の笑顔を見ると幸せになる。だから私は人の笑顔を見るために自分がいることで人を幸せにしたいと思いました。

何が正しい行動かなんてわからないけれど、人に笑顔を与えていける人間になりたいと思いました。

今日ここへ来て、いろんな人に出会えて、たくさんの考え方が知れて本当に良かったです。是非またここへ足を運び、たくさんのを語り合って、よい社会ができるように考えていきたいと思いました。

正直に生きる

今日で、?回目。いつもココに来ると落ちつきます。

いろんな、でもお互いを認め合うNICEの仲間。パパさんとママさん、そして、スクールの自然。癒されるとともに、いろんなことを勉強することができます。最近は、就職活動をしていますが、なんか違和感を持ちました。企業で働くこと、ビジネスマンとして働くことに、どうしても憧れを感じない自分。そんな自分を「いけないもの」として、「もう25だから」ってムリヤリ就職活動をしていたように思います。今日、I君やパパさんの話をきいて思いました。ビジネスマンに向いている人とそうでない人がいるということを。

今夜、そして明日、もっといろんな人と深い話をしたいと思っています。そして、また月曜日からどう将来に向けて動いていけばいいか、考えて生きたいと思っています。

ありがとうございました。

「自分に正直にいきること」

「自分の長所を生かしていくこと」

そして、「向かい風に負けず、僕は僕の道をいくこと」

明日からまた、立ち向かっていこうと思います。

ありがとうございました。この場があって救われました。

クツナ先生のカウンセリング日記より 第10回 週末ワークキャンプ

偶数月には全国から若者が集まってきます。9時40分、大きな荷物を抱えた若者13名がバスから降りてきます。今回も東京・大阪などから夜行バスで来た人がいました。里山活動、環境問題、子どもと遊びたいとこの学園への奉仕活動に参加した目的はいろいろです。初めて参加した人、もう何回も来てくれた人…出会いはいつも新鮮です。

荷物を片付けて早速レンガ運びです。校舎移転に伴う引っ越しです。こうした若者と一緒に校舎を作っていくのは、代を譲る「ゆずりは学園」の基礎になるような気がします。

畑に移動して、きゅうり、トマト、ナス、生姜、パパイヤなどを植えていきます。畑から収穫した最後のキャベツを使って焼きそばを食べ、森のスクールの頂上へ出発です。草木が50センチ以上になっています。一面に1000本もあるでしょうか。これを夏まで放置すると1年で雑木になり、もうハサミでは切れません。頂上までの階段も今日は二人の知人がきれいに落ち葉と蔓などを取り、掃いてくれました。頂上にあるイス、標高223メートルを現わす三角点が姿を現わしてきました。

大きな岩からは森のスクールが見えます。桜はもう咲いていませんが、小さな桜も入れると200本はあります。露天風呂に入り、三河湾に沈む夕日を見て、しばらくの休憩です。ミーティングの中で若者が成長していきます。

（沓名）

クツナ先生のカウンセリング日記より 海のトトロの家の解体

今日は突然の雨、その雨の中を子どもたち、スタッフと解体前の準備をしました。なかなか大変な作業でした。「豆ができちゃった」「すごく固いから誰か手を貸して」「カッターならいいかも知れないけど、はさみは大変」パパさんのドリルの音、パパさんは作るのも壊すのも上手です。もちろん今回は複雑な思いで作業していると思いますが。

午前中に11名が総動員して働きました。来年の2月には、すてきな子どもたちの学園ができあがります。思い出をまた作っていきたいと思っています。

トトロの家は一部残ります。露天風呂もきれいに改装したいと今思っています。

今日は庭の木にカラスが巣を作っているのがわかりました。とても凶暴で、下を通る子どもたちを威嚇して降りてくるから気をつけるようにと近所の人が教えにきてくれました。カラスがそんなに凶暴だとは思っていませんでした。居場所だけど、カラスの居場所はうれしくないですね。（沓名）

今月のSHOT

海のトトロの家、解体途中

海と森と仲間作りで、夏の感動を

第7回 海の見えるキャンプ 8月23(日)

お知らせ

自閉症・アスペルガー等の
「発達障害」の子を持つ親の会

ゆずりはの会

●海の見えるフリースクール
●第2金曜日 PM1:30～3:00
(7/10・8/14・9/11・10/9)

著書のご紹介

池の原フリースクール日記
もうひとつの家族 ドアのない部屋から
沓名華智・和子 著
本の泉社 1,500円(送料別)

好評発売中

NPO法人 ゆずりは学園 会員募集

ゆずりは学園は、不登校・ニート・ひきこもり・精神的問題等をかかえた子どもから大人までの対応に関する事業行い、人々の社会的自立と健全育成の増進に寄与することが目的です。賛同・協力していただける会員の方々を募りたいと思います。

●正 会 員 年会費／5千円
●賛助会員 年会費／2千円
●寄　　付／自由
三菱東京UFJ銀行（普）田原支店
□座名義／ゆずりは学園
理事　沓名智彦
□座番号／3627714

※お便りを郵送します。
お名前・ご住所をご連絡ください。

〈お問い合せ・連絡先〉
ゆずりは学園事務局
〒441-3421 田原市田原町池の原15-3
TEL0531(22)3515　FAX0531(22)7761
http://www.geocities.jp/ikenohara21/
クツナ先生のカウンセリング日記
http://kutsuna.wablog.com/
ブログ更新中